



●ガバナー 沼田 廣 ●会長 吉田 賢治 ●幹事 伊藤 斉 ●コミュニケーション委員長 小原 隆平

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2117 回 例会 記録

《会員増強委員会担当例会》

2019 年 8 月 29 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1549



石橋 SAA

四つの反省

- 1) 真実だったか どうか
- 2) みんなに公平だったか
- 3) 好意と友情を深めたか
- 4) みんなのためになったか どうか



伊藤幹事

《ビジター》

種市良意様 (八戸 RC)

《会長要件》 吉田会長



8 月 26 日の月曜日に南グループの会長・幹事会がありました。議題は南グループとしての奉仕活動についてということで、昨年は歩行者天国にロータリーのブースを出してパネル展示等でロータリーの広報をしましたが、今一つ反響が少なかったのが今年とは別な形でアプローチしてロータリーの活動を認知してもらうにはどうすればよいかということでした。2, 3 案が出ましたが内容がまだ煮詰まっておられませんのでお伝え出来ません。9 月に改めて話し合いの場を設けましょうということで、各クラブから何か良い案があれば持ち寄ることになりましたので、皆様からもこんなことはどうかという案があればお知らせください。

《幹事報告》 伊藤幹事

- ・沼田ガバナーより公式訪問お礼のハガキが届いています。
- ・光星学院高校より寄付お礼の手紙とメモ帳が届いています。
- ・9 月 14 日のスポーツ例会の出欠を回しています。



・ガバナー事務所より、ホノルル国際大会へのよくある質問がホームページにアップされていますとの連絡がありました。ご覧になりたい方は事務局までお知らせください。

・地区よりホノルル大会アンケートの願いが来ております、参加予定の方は用紙をお渡ししますので事務局までお知らせください。

・ロータリー日本事務局より財団ニュースと寄付認証ロータリークラブの手引き 2019-20 年度版がメールで届いております。財団ニュースの中に大口寄付者として黒田元 RI 理事のお名前が載っていました。西尾財団委員長が出席した財団セミナーの様子が載っています。

《出席報告》 本多副委員長



正会員数 37 名。本日の出席は免除会員 2 名を含む 20 名。出席率は 59% です。前々回の例会は、任意休会でした。

- ・ガバナー事務所より 10 月 24 日の世界ポリオデーに合わせた活動のお願いが届いています。
- ・例会変更のお知らせ、八戸東 RC 9 月 20 日 (金) 日時場所変更、八戸北 RC 9 月 24 日 (火) 時間場所変更、八戸中央 RC 9 月 16 日 (月)、23 日 (月) 祝日の為休会、どちらもメーキャップ不可です。
- ・米山梅吉記念館より館報、ザ・ロータリアン誌、八戸市社会福祉事業団よりハーモニーという冊子が届いています、事務局に置いています。
- ・ガバナー事務所より女性のための会員基盤向上セミナーのご案内が届いています、9 月 7 日 (土) 青森国際ホテルです、青森働き方改革推進センターに関するアンケートが届いています。
- ・先週お配りしたクラブ年次計画書の中の委員会編成表が (案) のままになっていますが (案) は取ってください、会報の中でニコニコに慶徳副委員長とプリントしていますが間違いです、慶徳会員は出席・親睦活動委員と青少年奉仕副委員長ですので訂正をお願いします。他にも間違いがありましたらお知らせください。

《ニコニコボックス》 大橋会員

吉田会長：今日は会員増強委員会担当例会です、よろしくをお願いします。

伊藤幹事：吉田委員長、よろしくをお願いします。

吉田立盛会員：会員増強の吉田です、皆様、入会候補者のご紹介、できれば一人につき 1 名をよろしく願いいたします。



《会員増強委員会》吉田立盛委員長



今年度、吉田賢治年度は会員 40 名以上をクラブ目標として掲げております。今現在会員 37 名ですので最低でもあと 3 名の純増を目指しますので皆様の御協力を何とかお願いしたいと思います。今日は先日地区の会員増強セミナーが青森であり、委員長の私は行けなかったのですが吉田会長が出席されましたのでその時の御報告をしていただきたいと思ひます。

先ほどにニコニコでも言いましたが、会員の皆様には一人最低でも 1 名の入会候補者のご紹介をお願いしたいと思います。知り合いではなくても、この人がいいのではという方で結構ですのでお名前を上げていただだけでも結構ですので、37 名の中には「その人知ってるよ」という方もいるかもしれません。人と人とのつながりを持って入会を勧めていきたいと思ひますので、私の方まで推薦をお願いします。又、今年度の委員会目標の一つでもあります皆さんにクラブのフェースブックの QR コードをプリントした名刺を作っただいて、名刺交換することによりクラブに関心を持っていただき入会につなげたいと思ひます。そこで皆様にロータリー用の名刺を作っただいて会員増強につなげたいと思ひます、名刺は自費での作成になります但よろしくお願ひいたします。

それでは会長お願ひいたします。

《会員増強セミナー報告》吉田会長

8 月 10 日に第 1 回の地区会員増強セミナーがあり参加してきました。

沼田ガバナーはじめ笹森 PG、佐々木千佳子 PG、地区会員増強委員長八戸中央の中村さん、講師として RI 第 1・2・3 ゾーン地域別会員増強計画プロジェクト



リーダー補佐の鈴木隆志（東京西 RC）様に来ていただき、どうすれば 2830 地区の会員が増えていくかというお話を半日聞いてまいりました、最初に話に出たのが退会の理由ということで今までの事例として、年齢・病氣・退職・転勤・経済的理由というものを別にして、つまらない、つまらなくなった、嫌になったなどがあり、それはどうしてかという人間関係を築けなかった、歓迎されていない、重要だと思われていない、会員であるという誇りを感じなくなった、クラブ指導者と意見が合わない、下働きをさせられる（今更なんでこんな事を）というようなことでした。

では、どうすればよいかという入会直後の対応が重要であるということで、入会直前・直後のオリエンテーションが重要である。どんな資料を利用して本人とコンタクトし理解してもらえるか、資料はたくさんあるのにうまく使い切れていないのではないか、本人に合ったプロジェクト、行事に誘っていないのでまずは夜の例会などに誘って親睦を深める、研修などに参加してもらいロータリーの良さを認識してもらおう、新会員のネットワーク作りに協力する、

というようなお話でした。

では会員を増やすにあたって打つ手はあるのか、ないのかという話では、もっと多く奉仕活動をやった方がいいのではないかと、親睦を図る、クラブ内、地区、世界。特にクラブ内は親睦を図る機会が多くあるが地区（世界）の行事に出席して他のクラブの皆さんと交流を深めることが必要ではないかと、ロータリーについていろんな資料を基に活動を知ってもらう、これはロータリーのすばらしさをもっと認識してもらおうために必要であり、活動が楽しければ、面倒なことも自分でやって行けるようになるのではということでした。

先程、吉田立盛委員長のお話にもちょっとありましたように新会員の獲得がなかなかうまくいかない、その理由として円熟したロータリアンの熱意不足、会長・幹事は奉仕活動に忙しく、会員増強迄力が回らない、誰かがやってくれるだろうと「他力本願」になっている。気分的に「今の時代、増強は無理」と思ひ込んでいる、自分のクラブの現状を調べてみようとしていない、などが出ておりました。

このようにお話しさせていただいた内容は、マイナス・マイナス・マイナスと会員増強ができない理由というような話ばかりでつまらないと思ひ聞いていましたが、その中で東京西 RC の鈴木様のお話で「まず会長が増強をやる気がないと会員の皆さんに熱意が伝わらないし、周りの人がやろうという気にもならない、それをしっかり受け止めてやっていますか」と聞かれて、自分がしっかり動いていなかったなと感じさせられました。「会長はクラブの仕事はもちろんですがクラブを活性化させるために会員を増やさなければいけない、それが会長の仕事でもあるのですよ」ということを強くおっしゃっておられました。

先程、委員長も言っていました、クラブの夢、ビジョンを自分でしっかり持つことによって、そのビジョン・夢・目標をしっかりと達成するために会員を増強させなければいけないのですよ、特に会長さんはそのことを自分がしっかりと把握しなければいけないと強く言われてきました。

私の目標として、沼田ガバナーにも 40 名には何とかしたい、それで 45 周年を迎えたいという話をさせていただきましたが、できれば 45 周年は 45 名、5 年後の 50 周年、ちょうど半世紀です。その時には 50 人で迎えられるればうれしいですし、クラブも活性化しているのではないかと強く思いました。何とかそれに向けて一人でも声がけをさせてもらい仲間を増やしたいと思ひます。

7 月に大平さんに入会していただきましたが、そのほかにも何人かの方にお声をかけております。その方々に入会していただければ 45 周年に 45 人という目標に近づけそうな感じですので、皆様の仲間、友達、先輩、後輩の方に一人でも二人でも入っていただければ 45 周年を 45 人で迎えるのが夢ではなく現実味を帯びてきます、皆様にもお願ひしますが私はず会員 40 名になるように増やしますので皆様もご協力お願ひいたします。